
日本放送協会 理事会議事録

(2019年12月17日開催分)

2020年 1月10日(金)公表

<会議の名称>

理事会

<会議日時>

2019年12月17日(火) 午前9時00分～9時10分

<出席者>

上田会長、堂元副会長、木田専務理事、板野専務理事、
児野専務理事・技師長、荒木専務理事、松原理事、黄木理事、
中田理事、鈴木理事、松坂理事、正籬理事、坂本特別主幹
高橋監査委員

<場所>

放送センター 役員会議室

<議事>

上田会長が開会を宣言し、議事に入った。

付議事項

1 報告事項

(1) 考査報告

議事経過

1 報告事項

(1) 考査報告

(考査室)

2019年11月11日から12月11日までの間に放送した、ニュースと番組について考査した内容を報告します。

この期間に、国内放送番組では、ニュース13項目、番組53本の考査を実施しました。

ニュースの主な項目として、失効が目前に迫っていた日本と韓国の軍事情報包括保護協定＝GSOMIAについて、韓国大統領府は協定終了の通告を停止すると発表し、維持されることになったこと、「公的行事の私物化だ」との批判が出された首相主催の桜を見る会について、政府は招待者の基準などを全般的に見直すとして、来年の開催は中止すると発表したこと、行方不明になっていた大阪の小学6年生の女子児童が6日ぶりに栃木県で保護され、警察はSNSを通じて誘い出し自宅に連れ去ったとして、35歳の男を逮捕したこと、安倍首相の在任期間が11月20日に2887日に達して憲政史上最長となったことなどがありました。

番組では、人類の進化の歴史をたどりながら、私たちは何をどう食べればいいのか「理想の食」を探っていく5回シリーズの初回「NHKスペシャル 食の起源 人類進化が教える“理想の食” 第1集『ご飯』健康長寿の敵か？味方か？」(総合・11月24日放送)、最大震度7の首都直下地震が発生したら何が起きるのか、内閣府の想定と最新研究による被害の全貌をドラマで再現し、スタジオでの検証とあわせて4日間にわたり紹介したシリーズ「NHKスペシャル シリーズ体感 首都直下地震『DAY1 あなたを襲う震度7の衝撃』」(総合・12月2日放送)、児童相談所をテーマに、一時保護された子どもの視点から実情を描き、課題を浮き彫りにした「ウワサの保護者会 シリーズ 虐待を防ぐには④ 児童相談所～子どもの一時保護～」(Eテレ・11月30日放送)、BS4K開局1年記念として、タンザニアの野生動物の宝庫・ンゴロンゴロ保全地域から、移動する2台のサファリカーによる4K生中継で臨場感を届けた「アフリカ サファリツアー大中継 体感！野生動物の楽園」(BSプレミアム・11月30日放送)などを考査しました。

地域番組では、9か月になる三つ子の面倒を一人で見ている母親を取材し、睡眠不足から「幻聴が聞こえるほど」追い詰められている“孤育て”の現実を明らかにした「ナビゲーション『“孤育て”から親子を救え！』」(総合・東海・北陸ブロック・11月8日放送)、高齢者からの1

19番通報が全体の60%を超える四国地方の救命救急の最前線に密着した「四国らしんばん『増える高齢者からの119番 ～救命救急の現場はいま～』」（総合・四国ブロック・11月8日放送）などの番組を考査しました。

また、国際放送「NHKワールド JAPAN」では、ニュース3項目と番組2本の考査を実施しました。

ローマ・カトリック教会の教皇として38年ぶりに日本を訪れたフランシスコ教皇が、被爆地の長崎と広島から核兵器廃絶と平和を願うメッセージを発信したことなどを伝えた「NEWSLINE」（日本時間11月24日放送）ほか、世界遺産に登録された岐阜県白川郷の合掌造りの集落に宿泊し、日本ならではの宿泊体験を地域の魅力とともに伝えた「Have A Nice Stay! Shirakawa-go」（日本時間11月17日放送）などです。

考査の結果、これらの一連のニュース・番組は、放送法、国内番組基準国際番組基準等に照らし、妥当であったと判断します。

（正籙理事） ニュースについては、正確・迅速に伝えているかとの視点に加え、物事を多様な視点で考察し本質に迫っているかという点も重要だと思います。引き続き、そのような視点からの考査もお願いします。

以上で付議事項を終了した。

上記のとおり確認した。

2020年 1月 7日

会 長 上 田 良 一